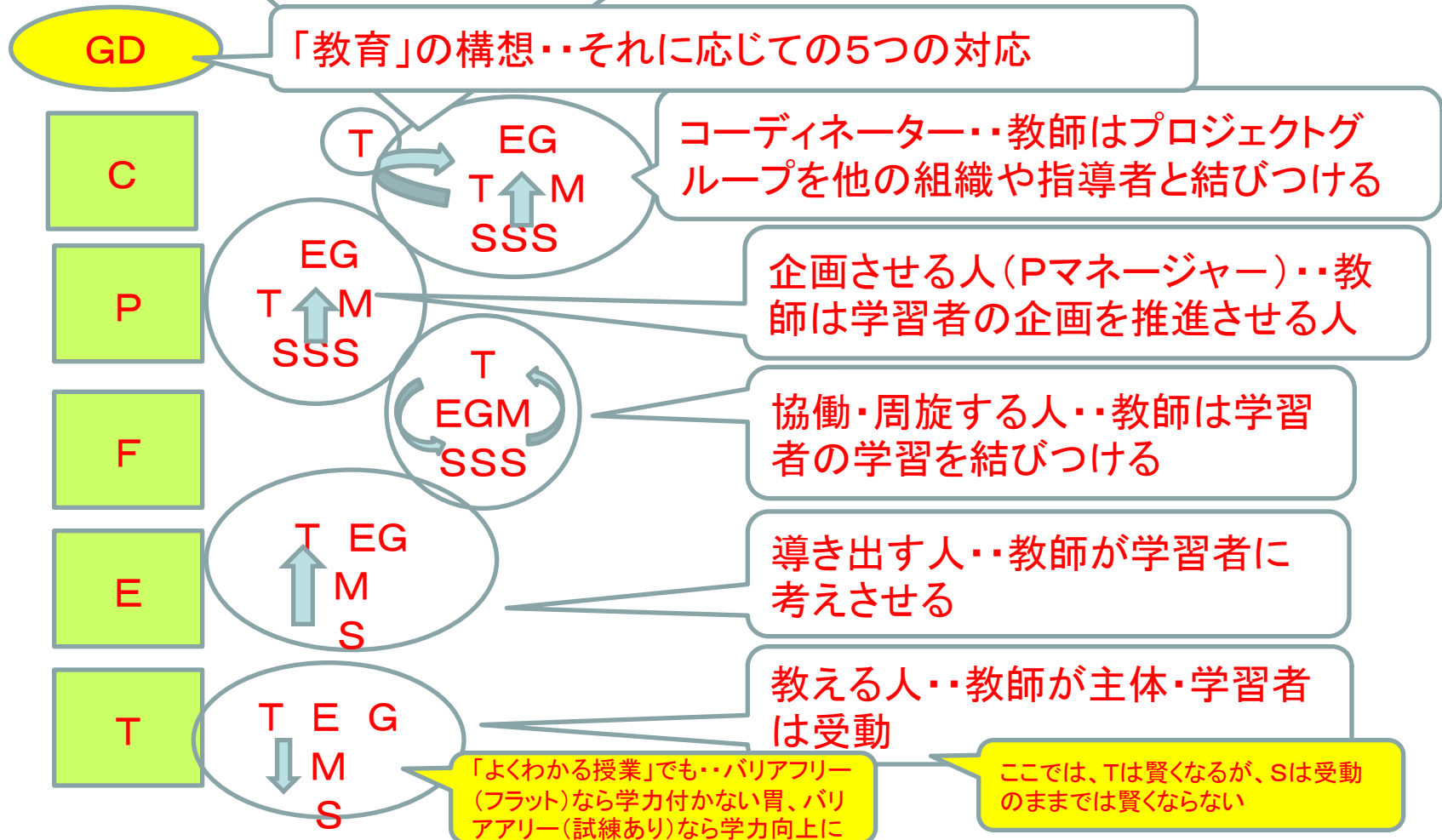


# 「掘り下げ(内発)」のための指導者役割

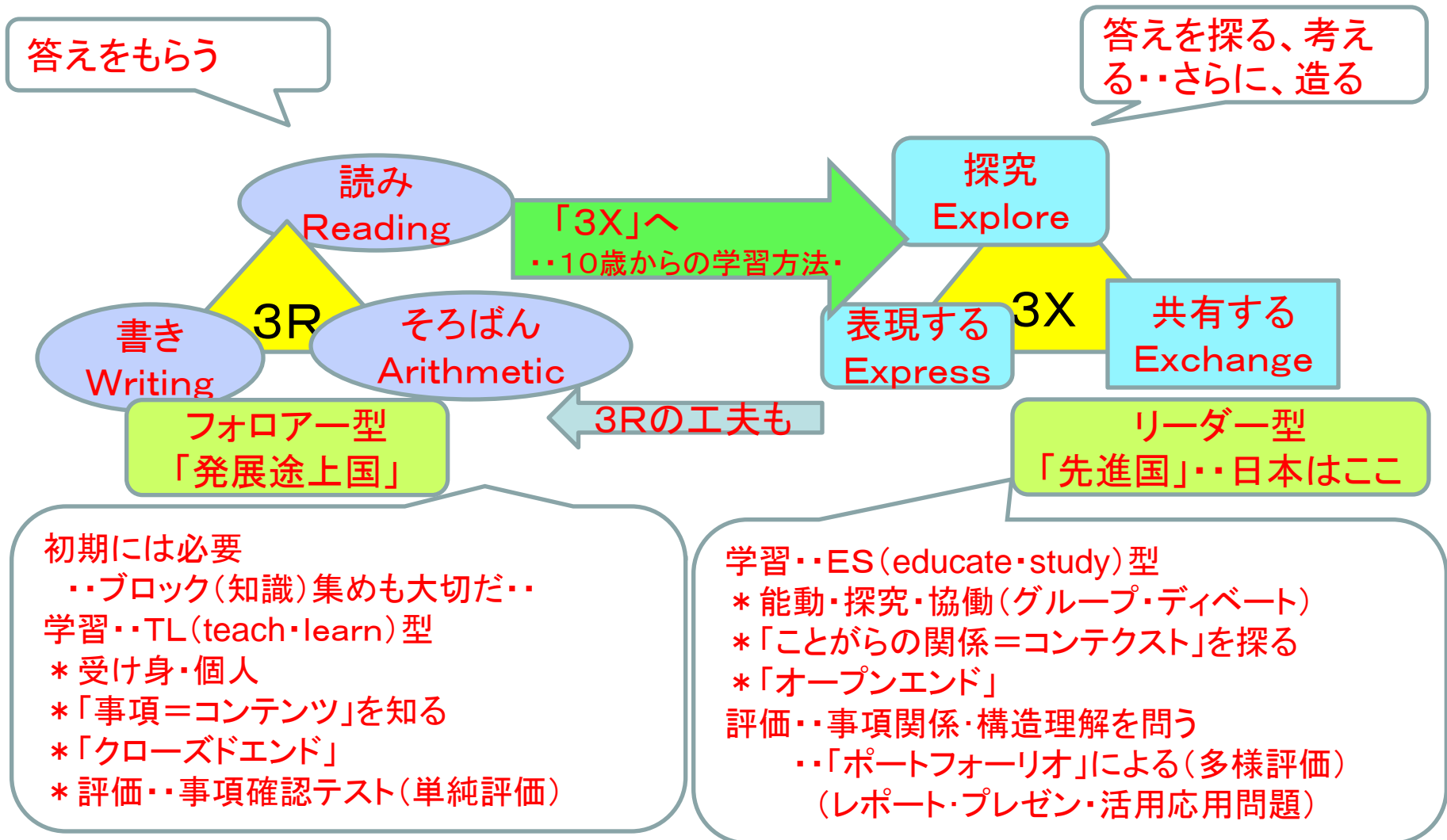
「T・E・F・P・C」の5の仕事・・「教え込み」からの脱却・進化

「図式」: 教師と学習者・・T(教師) S(学習者) E(目的) G(目標) M(教材)



# 「学習法の改善」・・・3Rと3X

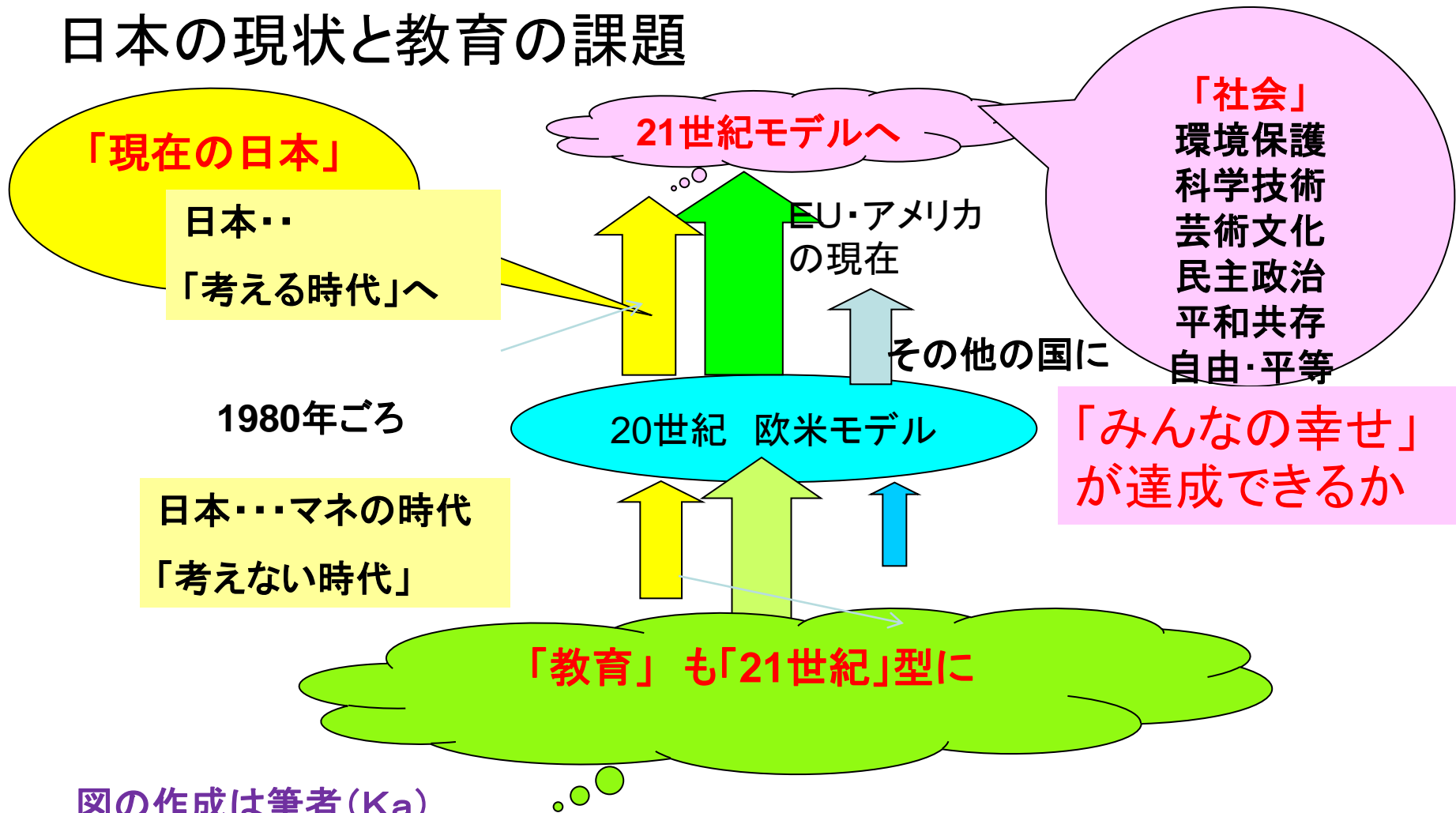
## 習得学習と探究学習



図の作成は筆者(Ka)・・・「3X」については、シーモアパパート(カナダ数学者)の理論から

# 「思考力」が求められる背景 時代背景・・考える時代に

## 日本の現状と教育の課題



図の作成は筆者(Ka)

# 「説明」 ・ ・ 「現在で求められる力は？」

・ ・ 単純仕事から複雑仕事ができることが要求される ・ ・

1:「働きの変化」

単純な作業(肉体)＝機械化 → 「オペレーターに」

単純な作業(頭脳)＝機械化 → 「クリエイターに」

2:「リーダーが必要なこれからの社会」

「これまで」

1980

「これから」

\* 少数のエリートが社会を引っ張る・・・その他多くの人はそれに従う・・・

\* かなりの数のリーダーが必要な社会・・・  
\* 多くの人が何かのところでリーダーとなる時代・・・

リーダー

「解説」・・・日本など先進国では、単純な労働は減少してきて、それらの仕事はロボットや他の国の人がすることとなった。日本の子どもたちは、複雑で高度な仕事をする事となる。だから、考える頭になることが重要となった。

また、日本の社会も民主化して、大勢の人が参加して運営する国となったのですから、ここでも多くの「リーダーやミニリーダー」が求められるのです。教育に、「考えること」が求められてきたのです。